

店

各 位

平成14年5月21日

本店所在地 東京都港区六本木4-8-7 六本木三河台ビル
(登記上は東京都千代田区丸の内3-2-3)
会社名 グッドウィル・グループ株式会社
(コード番号: 4723 店頭上場銘柄)
代表者 代表取締役会長 折口 雅博
問合せ先 取締役管理本部長兼会長室長 金崎 明
電話番号 03 - 3405 - 9228

四半期の当社の事業進捗状況について

当社の第8期第3四半期(平成14年1月1日から平成14年3月31日まで)の事業の進捗状況についてお知らせ申し上げます。

1. はじめに

当四半期におけるわが国経済は、依然厳しい状況にありますが対外経済環境の改善や企業の在庫調整の進展により、輸出や生産で下げ止まりの動きが強まり、企業の景況感も悪化に歯止めがかかり一部に下げ止まりの兆しが見られます。一方個人消費は、完全失業率が高水準で推移するなど、雇用や所得をめぐる環境は依然厳しく予断を許さない状況にあります。

当社は、企業理念に『拡大発展』『社会貢献』『自己実現』を掲げる設立8年目のベンチャー企業であり、本業の軽作業請負事業を行う一方でグループ4社を統括する持株会社でもあります。当企業

2. 当社における事業の進捗状況

(1) 当社の販売状況

当社の軽作業請負事業は、「労働力を必要な時に、必要な人数のみ、必要な場所にて確保したい」顧客ニーズに対し、作業スタッフの調達から作業の実施、完了までを請負うサービスの提供を行うアウトソーシング関連ビジネスであります。経済情勢悪化に伴い、アウトソーシングは、リストラクチャリング・リエンジニアリングの一環として見直されており、軽作業請負事業は、産業界のアウトソーシングの普及というフォローの風を受け創業以来急成長を続けております。

当社の請負作業のメニューも従来の軽作業の請負作業に加え、マルチメディア関連の請負作業、販売代行、市場調査、一般オフィスにおけるデータ入力等の請負作業などを加え増加傾向にあり、期初において153店舗に増設し、全国47都道府県すべてをカバーする体制をつくり、年間を通して売上を安定して計上できる体制を確立いたしました。現在、商品等の販売作業、倉庫内物品検品作業並びにネット通販に対応した物流作業、機器取付工事作業の請負等、顧客の販売・物流・製造工程の一部作業をアウト

これらは一般企業との継続的な請負契約関係を基礎にするため、今後もより一層安定した事業基盤の確立が見込まれます。またカスタマーセンターの開設によるお客様のニーズの掘り起こし、採用コールセンター及び携帯サイト「モバイトドットコム」の開設による採用の効率化を図っております。一方で雇用の流動化等、激変する労働市場が存在する中、従来固定費であった人件費を変動費化するコンセプトに基づく、「人材」を中心とした新しいアウトソーシング関連ビジネス・モデルの完成に引き続き注

当四半期におきましては、平成14年1月1日における㈱ラインナップとの合併により、ラインナップ事業部を新たに設置し、重複していたセグメントを統括いたしました。これにより一層のシナジーを生むと共に、営業コストの削減を図り、同時に固定費の削減をも推進し、さらなる経営体質の強化、経営効率の向上を実現しました。また、3月の繁忙期には引越業務の請負が好調で創業以来最大の売上高3,357百万円となりました。以上の結果「産業界における労働力のアウトソーシングのニーズの高まりによる既存店売上の伸びに加え、前年度に新設された支店による増収効果もあり、当四半期の売上高は前年同四半期比23.8%増と2ケタ増収を達成することができました。

(2) 第 3 四半期の売上高の状況

(単位：千円、単位未満切り捨て)

品目名	期別	14 年 6 月 第 3 四 半 期	13 年 6 月 第 3 四 半 期	増 減 率
		自 平成 14 年 1 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	自 平成 13 年 1 月 1 日 至 平成 13 年 3 月 31 日	
請負作業	キャストイング作業	6,097,481	5,341,615	14.2%
	コンストラクション作業	401,764	73,120	449.5%
	セールスプロモーション作業	193,187	145,367	32.9%
	テクニカルサポート作業	185,973	137,594	35.2%
	そ の 他	236,363	49,537	377.1%
	計	7,114,769	5,747,235	23.8%

(注 1.上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2.当社が行う請負業務は人員数、期間等が一樣ではないため、数量表示は困難でありますので記載しておりません。

3.品目区分について

請負作業・キャストイング作業 ... 軽作業全般の請負作業

請負作業・コンストラクション作業 ... 建設、内装現場の請負作業

請負作業・テクニカルサポート作業 ... マルチメディア関連の請負作業

請負作業・セールスプロモーション作業 ... 店頭での販売促進等の請負作業

請負作業・そ の 他 ... オフィス・事業所内軽作業、市場調査・競合調査、データ入力等の請負作業

4.セールスプロモーション作業は平成9年8月より発足していましたが、前期までは小規模のため「その他」に含めておりました。

5.売上高の数値は、未監査であります。

(ご参考) 第3四半期までの売上高の状況 (四半期累計)

(単位：千円、単位未満切り捨て)

品目名	期別	14 年 6 月 第 3 四 半 期	13 年 6 月 第 3 四 半 期	増 減 率
		自 平成 14 年 1 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	自 平成 13 年 1 月 1 日 至 平成 13 年 3 月 31 日	
請負作業	キャストイング作業	16,497,932	14,427,935	14.3%
	コンストラクション作業	538,578	257,891	108.8%
	セールスプロモーション作業	579,682	341,853	69.6%
	テクニカルサポート作業	472,944	309,449	52.8%
	そ の 他	463,813	137,849	236.5%
	計	18,552,950	15,474,980	19.9%

3. 第3四半期の損益の状況

(単位：千円、単位未満切り捨て)

科目	14年6月第3四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日 (A)		13年6月第3四半期 自平成13年1月1日 至平成13年3月31日 (B)		前年同期比増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額(A)-(B)	増減率
	売上高	7,114,769	100.0%	5,747,235	100.0%	1,367,534
売上原価	4,604,630	64.7%	3,663,421	63.7%	941,209	25.7%
〔売上総利益〕	2,510,139	35.3%	2,083,814	36.3%	426,325	20.5%
販売費及び一般管理費	1,685,131	23.7%	1,394,556	24.3%	290,575	20.8%
〔営業利益〕	825,007	11.6%	689,257	12.0%	135,750	19.7%
営業外収益						
受取利息	2,112	0.0%	35,077	0.6%	32,965	94.0%
その他	41,344	0.5%	7,637	0.1%	33,707	441.4%
営業外費用						
支払利息割引料	24,718	0.3%	27,648	0.4%	2,930	10.6%
その他	9,734	0.1%	-	-	9,734	-
〔経常利益〕	834,011	11.7%	704,323	12.3%	129,688	18.4%

(注 1. 上記損益計算書においては、特別損益以下の項目の記載の省略しております。)

2. 前年同期比増減欄の増減は下記の計算式によって算出しております。

$$\text{増減率} = \frac{(\text{A})\text{当年第3四半期の実態} - (\text{B})\text{前年第3四半期の実態}}{(\text{B})\text{前年第3四半期の実態}} \times 100$$

3. 上記の数値は、当四半期における業績の速報であることから、一部正規の決算手続を経ていないものが含まれており、未監査であります。

(ご参考) 第3四半期の損益の状況(四半期累計)

(単位:千円、単位未満切り捨て)

科目	14年6月第3四半期 自平成13年7月1日 至平成14年3月31日 (A)		13年6月第3四半期 自平成12年7月1日 至平成13年3月31日 (B)		前年同期比増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額(A)-(B)	増減率
	売上高	18,552,950	100.0%	15,474,980	100.0%	3,077,970
売上原価	12,004,173	64.7%	9,879,117	63.8%	2,125,056	21.5%
〔売上総利益〕	6,548,776	35.3%	5,595,862	36.2%	952,914	17.0%
販売費及び一般管理費	4,524,426	24.4%	3,645,861	23.6%	878,565	24.1%
〔営業利益〕	2,024,350	10.9%	1,950,001	12.6%	74,349	3.8%
営業外収益						
受取利息	14,780	0.1%	194,048	1.2%	179,268	92.4%
その他	122,694	0.7%	74,782	0.5%	47,912	64.1%
営業外費用						
支払利息割引料	62,873	0.4%	63,884	0.4%	1,011	1.6%
その他	51,688	0.3%	3,463	0.0%	48,225	1,392.6%
〔経常利益〕	2,047,263	11.0%	2,151,484	13.9%	104,221	4.8%

(注) 1.上記損益計算書においては、特別損益以下の項目の記載の省略しております。

2.前年同期比増減欄の増減は下記の計算式によって算出しております。

$$\text{増減率} = \frac{(\text{A})\text{当年第3四半期の実態} - (\text{B})\text{前年第3四半期の実態}}{(\text{B})\text{前年第3四半期の実態}} \times 100$$

3.上記の数値は、当四半期における業績の速報であることから、一部正規の決算手続を経っていないものが含まれており、未監査であります。

4. 平成14年6月期 単独業績予想の修正について

以上の第3四半期までの結果をふまえ、単独の業績予想は下記のとおりとなります。

(平成13年7月1日～平成14年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	28,000百万円	3,300百万円	1,800百万円
今回変更(B)	25,300百万円	2,720百万円	1,400百万円
増減額(B-A)	2,700百万円	580百万円	400百万円
増減率	9.6%	17.6%	22.2%

(参考) 前期実績との比較

	売上高	経常利益	当期純利益
前期実績(H13年6月期)	21,004百万円	2,701百万円	1,568百万円
今期予想(H14年6月期)	25,300百万円	2,720百万円	1,400百万円
増減額	4,296百万円	19百万円	168百万円
前期比増減率	20.5%	0.7%	10.7%